



《校訓》 明朗 剛健 創造  
**太田中だより**

令和5年 4月28日発行 厚岸町立太田中学校 第2号

～めざす生徒像～

自ら考え、共に手を取り、ふるさとの未来をつくる太田の子

- ◆ 自分の考えをもち、自ら進んで学び、創意工夫する生徒 (知)
- ◆ 生命を尊重し、互いの存在を思いやり、協力して活動する生徒 (徳)
- ◆ 自己の心身の健康を保持増進し、体力の向上に努める生徒 (体)

ゴールデンウィークを心待ちにしているかと思いますが、進級・入学後の1か月、緊張や小学校との生活リズムの違いなどで疲れがあるかと思いますが、家庭学習に計画的に取り組みつつも、ゆっくり休み、リフレッシュして事件や事故のない休日にしてほしいです。

5月 行事予定表

日	曜	行事	下校バス	部活バス
1	月	ALT 歯科検診 分掌部会	15:10	
2	火		16:10	
3	水	憲法記念日		
4	木	みどりの日		
5	金	こどもの日		
6	土			
7	日	PTA奉仕作業		
8	月	朝会 全国学調(話すこと調査) 教育長訪問	16:10	
9	火	通常授業	16:10	
10	水	開校記念日		
11	木	ALT 委員会	16:30	
12	金	耳鼻科検診	16:30	
13	土			
14	日			
15	月	朝会 ALT 生活リズムチェック	16:10	
16	火	尿検査 職員会議 生活リズムチェック	14:20	
17	水	ALT 研修 生活リズムチェック	15:30	
18	木	代表者会議 委員会 生活リズムチェック	16:40	
19	金	通常授業	16:10	
20	土			
21	日			
22	月	眼科検診	16:20	
23	火	3年進路3者面談①	16:10	
24	水	小学校1日入学 クリーン作戦 図書バス ALT	15:30	
25	木	3年進路3者面談② 委員会	16:30	
26	金	午前授業(町研5月大会のため)	13:10	
27	土			
28	日			
29	月	朝会 ALT	16:10	
30	火	クリーン作戦予備日	16:10	
31	水	学習規律反省 ALT 研修	15:30	

『勉強』『学習』『学び』の違いとは

校長 小林 香 織

22日の参観日・PTA総会・学校説明会には、多くの保護者の皆様に参加いただきました。ありがとうございました。その折に、今年度の学校経営について、お話しさせていただきました。生徒がより良い学びをするために、教師も「生徒が主体的に活動する場面を取り入れた授業展開とは?」「授業力向上を目指した授業交流」「一人一人の生徒の教育的ニーズにこたえる支援とは?」等、様々な面で学びを深め、生徒に返していくことについて、お話をさせていただきました。太田の子どもたちが真っ直ぐに育つためには、小と中の連携、また家庭・地域とも連携をさらに深めていく必要があります。ご家庭で困ったことがありましたら、些細なことでもご相談ください。

さて、タイトルにつけた「勉強」「学習」「学び」の違いとは、なんでしょう?『いやいや、校長、何言ってるの?「勉強」も「学習」も「学び」も同じことではないでしょうか?』と思われる方も多いのではないのでしょうか?

「勉強」は、一般的には「物事を習い覚えること」という意味ですが、字面を見ると「勉めを強いる」ということです。これは「努力して困難に立ち向かうこと」や「気が進まないことをやること」という意味もあります。つまり、「仕方ないからやる」「与えられた課題をこなす」のが勉強といえます。子どもにとっては、受動的で、仕方なくやらされるのが「勉強」とも言えますね。

「学習」は、「学び習うこと」です。「学び」は「真似ぶ」がルーツと言われています。また、「習う」には「慣れる」という意味もあります。言い換えると「学習」は「真似をして慣れること」となります。

「学び」は「能動的に教えを請うこと」です。つまり、手本や、周りがやっていることを真似て、積極的に技術や知識を習得することが「学び」と言えますね。

この3つの言葉は、非常によく似ていますが、実は大きく違います。「勉強」は受動的で、つらいことを我慢してやるというイメージですが、「学習」や「学び」は、基本的に我慢することなく、能動的・積極的に行うイメージです。「学習」と「学び」も微妙に違いがあります。「学習」は人間以外の動物にも使いますが、「学び」は人間以外に使うことはほぼありません。そう考えると「学ぶ」という積極的能動的なスタイルは、人間にだけ与えられた高度なものなのかもしれません。

生徒が多くの知識や技能を身につけるだけでなく、それらを組み合わせ、活用することがこれからの時代を生き抜く力となります。そのためには、誰かに言われて行う「勉強」ではなく、生徒自らが積極的・能動的・意欲的に「学ぶ」というスタイルが大事になります。よく予習・復習と言いますが、「予習」をすることは「学ぶ」に最も近いと感じます。自力で教科書から必要なことを読み取り、わからないことは自力で辞書等を使って調べ、わかることとわからないことを明確にする。自力ではわからないことを授業を通して「学ぶ」ことができると、理解力や活用力はぐんと上がります。授業で「習う」スタイルから「学ぶ」スタイルへ。生徒とともに学び方を考えたいと思います。

勉強	学習	学び
▼受動的 ▼勉めを強いる ▼仕方なくやる ※人間のみ	△能動的 △学び習う ≒真似て慣れる ※動物にも使う	△能動的 △自ら進んで真似て習得する ※人間にしか使わない

# 一年生を迎える会

14日の5・6時間目に実施しました。前半は、対面式です。生徒会や部活動紹介を行いました。野球部は、本校の部員が1名ということもあり、顧問とキャッチボールを行ったり、素振りを披露したりして、新入生にその楽しさを伝えることができました。現在、真龍中、厚岸中、散布中、茶内中との連合チームで活動しています。

なお、バドミントン部については、現状では部員がいないため、顧問からの説明を行いました。

後半は、教職員にまつわるクイズ企画です。本校9名の教職員にちなんだ三択形式のクイズが出題され、楽しく考えて回答していました。クイズなどをきっかけに、今後より親密に関わり合い、過ごしやすい学校づくりを目指してまいります。

さて、今年度5名の新入生は、上級生に対する感謝の気持ちを素直に表すとともに、これからの学校生活に向けての決意表明も立派に務めました。

ところで、歓迎を受けた新入生たちの入学後ですが、学習内容が難しくなったり、教室移動が多くなったりするなどの環境の変化にも対応し、学校生活に慣れていっているようです。

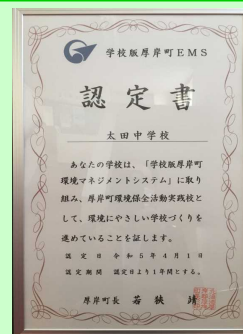


## 生徒会認証式

### 厚岸町環境マネジメントシステムの取組に認定

10日の朝会で、生徒会の認証式を行いました。学校のリーダーとして引っ張ってほしいと思います。今後の頑張りに期待します。

次に、昨年度に引き続き本校は町から、環境保全の取組についての認定を受けました。生徒会長が認定書を校長先生から受け取りました。認定期間は1年間です。今後とも環境保全を意識してまいります。



## 避難訓練

24日(月)、この日は雨や霰が降る空模様で、本来ならばバックネット裏に避難するところですが、体育館への避難となりました。今回は震度6強の地震発生を想定しての訓練でした。新年度ですので、避難経路の確認を第一の目標に事前学習に基づき実際に避難しました。緊急放送による避難指示の放送終了後から全員が体育館に避難し、人員確認の報告完了までわずか43秒ほどでした。学校長の講話では、訓練こそ真剣に行うことの重要性が伝えられました。“災害は忘れたころにやってくる”を肝に銘じて、日ごろから備えてほしいです。



## P T A 役員決定

1年間よろしくお願ひします

22日(土)にP T A総会を行い、令和4年度のP T A活動報告並びに一般会計と体育文化後援会の決算報告、続いて令和5年度活動計画並びに一般会計と体育文化後援会の予算案についてご承認をいただくことができました。また、今年度の役員体制につきまして、下記の通り承認されました。役員の皆様、今年度の活動どうぞよろしくお願いいたします。また、大貫会長をはじめ、令和4年度役員の皆様におかれましては、学校運営にご尽力いただきありがとうございました。

～令和5年度 P T A役員(敬称略)～

会長	██████████	副会長	██████████
監査	██████████		
研修部長	██████████	文化部長	██████████
		総務部長	██████████

26日(水)には、新体制になり初めての役員会を行い、5月の奉仕作業や小中合同歓迎会についての打ち合わせをもちました。

## 第1回参観日

22日に土曜授業として行いました。まず、一人一台端末を活用しての英語の授業や身近な事象を取り上げながらの数学の授業において、生徒は興味関心をもちながら課題に取り組んでいました。続く、P T A総会(詳細は左記に記載)後の学校説明会では、学校長からの経営方針としてグランドデザインを用いた説明や、教務部からの教育課程や評価方法等に関わる学習や進路にかかわる説明、最後に生徒指導部から生活面にかかわる説明を行いました。今年度の本校の方針や教育活動に対してご理解をいただくことができました。今後ともよろしくお願いいたします。今後何かご不明な点等ございましたら、お気軽に学校までご連絡願います。

